

# 特記仕様書

## 1 (適用範囲)

この特記仕様書は、「平成27年度 都市公園管理運営事業 相模原公園 施設管理 グリーンハウス空調機運転保守業務」を適切に実施するため、工事等業務共通仕様書とともに受託者が遵守しなければならない事項を示すものである。

## 2 (目的)

本工事等業務は、県立相模原公園グリーンハウスに設置されている空調設備（相模原市南清掃工場からの熱供給施設を含む）、危険物施設及び給排水設備の日常運転、及び保守管理による設備の機能維持を目的とする。

## 3 (業務場所)

相模原市南区麻溝台1889番地 県立相模原公園内 グリーンハウス

## 4 (業務実施期間)

平成27年4月1日から平成29年3月31日

## 5 (業務内容等)

別紙「運転・保守業務仕様書」に掲げる内容とする。

## 6 (作業員)

(1) 本業務に従事する者（以下「作業員」という。）は、次に掲げる資格を全て保有していなければならない。

- ① 二級ボイラー技士（またはそれ以上）
- ② 乙種第4類危険物取扱者（またはそれ以上）
- ③ 上記②の資格者のうち代表1名を当該施設の危険物取扱者として登録する。
- ④ 受注者は上記③の危険物取扱者に対し、危険物取扱者講習を受注者の費用負担で受講させるものとする。

(2) 作業員の勤務時間は、原則として午前8時30分から午後5時までとする。

(3) 作業員は、業務実施期間内の毎日最低1人以上を配置するものとし、保守管理業務の内容により必要に応じて増員するものとする。

(4) 作業員の勤務予定は受注者が作成し、毎月25日までに書面により提出し、発注者の承諾を得なければならない。

(5) 受注者は、作業員の資質等について次のことに努めなければならない。

- ① 空調設備及び危険物施設等の取扱において、経験や知識が豊かな者を配置すること。
- ② 業務実施期間を通じて同じ者が業務に従事すること。

(6) 発注者は、作業員の業務実施状況が良好でない場合や、業務に支障を来たと認められる場合は、受注者に対し作業員の変更を求めることができる。

## 7 (報告)

(1) 日常運転業務及び保守業務の報告は、別紙1「グリーンハウス空調設備保守業務・作業日報」記載の通りとする。

(2) 作業員は、次の場合には速やかに職員に報告しなければならない。

- ① 専門業者による修繕が必要と認められるとき。
- ② 作業員が確認や処置を行ったとき。

## 8 (その他)

(1) 作業員は、関係法令を遵守し作業に当たらなければならない。

(2) 作業員は、夜間等において発注者又は発注者が委託した者から設備等に異常を生じた旨の通報を受けたときは、速やかに現状を確認し、必要な措置を施すものとする。

(3) 受注者は、夜間等の緊急連絡先を通知しなければならない。

(4) 作業員の執務場所及び休憩室は、発注者が指定する。

(5) 業務の実施に当たり発注者が受注者に貸与した物品の管理は、受注者の責任により行うものとする。

(6) 発注者は、作業員に対して上述した業務以外に作業の協力を求める場合がある。作業員は上述した業務に差し支えない範囲で可能な限り協力するものとする。

以上

# 運転・保守業務仕様書

## 1. 日常運転業務

- (1) トロピカルガーデンゾーンの暖房に関する空調・危険物・給排水設備の運転、監視及び記録
- (2) アトリウムゾーンの冷房又は暖房に関する空調・危険物・給排水設備の運転、監視及び記録
- (3) 室内換気用送風機及び排風機の運転及び監視
- (4) 暖房各室の温度、湿度及び気流の調整
- (5) 冷房各室の温度及び気流の調整
- (6) 空調機器の運転状況及び各室の巡回点検、温、湿度・ダンパー開閉操作調整
- (7) その他、各種機器の運転状況及び排水ポンプの電源開閉器投入の確認

## 2. 保守管理業務

下表に掲げるものとする。

	項目	実施回数・実施時期	
1	地下オイルタンク貯蔵量の点検	1回/日	
2	サービスタンクの油漏れ点検	1回/日	
3	オイルタンクの給油の立会い	その都度	
4	カルバート内点検、清掃	1回/月 (月末日)	
5	外部より受給の蒸気の流量記録	1回/日	
6	排出煤煙濃度の監視	随時	
7	蓄熱槽の水位点検	1回/日	
8	膨張タンクの水位点検	1回/日	
9	空調換気口、排気口の清掃	1回/2ヵ月	
10	エアーハンドリングユニット、ファンコイルユニットのフィルターの清掃	1回/月 (月始めの月曜日)	
11	冷却塔の清掃及び水替え	2回/年 (冷房開始前・終了後)	
12	受水槽の点検	2回/月 (第2・4火曜日)	
13	安全弁の機能点検	2回/月 (第2・4火曜日)	
14	ネジ類のゆるみ点検	随時	
15	ポンプ類のシャフトシール調整	随時	
16	油類その他の消耗品の受け入れ管理	その都度	
17	給水ポンプ室点検	3回/月	

## 3. 業務対象設備

別添「主要空調・危険物設備」及び「主要給排水設備」に掲げる機器及びこれに付随する機器・配管類とする。

## 4. 報告

下表に掲げるものとする。書式は別添のとおりとする。

名称	作成日	備考
グリーンハウス空調設備 保守業務・作業日報 (別紙1)	毎日	毎日の業務終了後に作成・提出し、職員の確認を受ける。
グリーンハウス空調業務 運転日誌 (別紙2)	毎日	毎日の業務終了後に作成し、保管する。
熱供給施設点検結果報告書 (別紙3)	月1回	点検後速やかに担当者に提出し、確認を受ける。
地下オイルタンク貯蔵所点検記録表 (別紙4)	月1回	点検後速やかに担当者に提出し、確認を受ける。

## 5. その他

- (1) 園路灯の管球交換、その他で職員から協力要請があった場合には、上記1～4の業務に支障のない範囲で協力する。
- (2) 夜間のイベントを実施する場合、また上記1～4の業務に関係する工事等で勤務時間の延長が必要な場合には別途協議する。

上席	主任

## グリーンハウス 空調設備運転・保守業務

### 作業日報

1 主要空調設備運転業務 平成 年 月 日 曜日 天候

運転、保守業務予定・実施表			備 考
機 器 名 称	運 転 時 間	運 転 計	
R - 1	: ~ :	:	
R - 2	: ~ :	:	
B - 1	: ~ :	:	
HE - 1	: ~ :	:	
HE - 2	: ~ :	:	
A H U	: ~ :	:	
FCU1F	: ~ :	:	
FCU2F	: ~ :	:	
HP-4 (1)	: ~ :	:	
HP-4 (2)	: ~ :	:	
使 用 量			備 考
燃 料		リットル	
蒸 気		t	
水 道		m <sup>3</sup>	

2 保守業務予定表

	保 守 業 務・実 施 表	実施回数	実 施 日	確 認
1	地下オイルタンク貯蔵量の点検	1回/日		
2	サービスタンクの油漏れ点検	1回/日		
3	オイルタンクの給油の立会い	その都度		
4	カルバート内点検、清掃	1回/月	月末日	
5	外部より受給の蒸気の流量記録	1回/日		
6	排出煤煙濃度の監視	随時		
7	蓄熱槽の水位点検	1回/日		
8	膨張タンクの水位点検	1回/日		
9	空調換気口、排気口の清掃	1回/2ヶ月	(隔月月曜日)	
10	エアーハンドリングユニット、ファンコイルユニットのフィルターの清掃	1回/月	(月始めの月曜日)	
11	冷却塔の清掃及び水替え	年2回	(冷房開始前・終了後)	
12	受水槽の点検	2回/月	(第2・4火曜日)	
13	安全弁の機能点検	2回/月	(第2・4火曜日)	
14	ネジ類のゆるみ点検	随時		
15	ポンプ類のシャフトシール調整	随時		
16	油類その他の消耗品の受け入れ管理	その都度		
17	給水ポンプ室点検	3回/月		

3 日常空調業務以外の確認事項は、下記による。

- ①水道/電気的大幅変化は (無・有) \_\_\_\_\_
- ②噴水/池の引継ぎは (無・有) \_\_\_\_\_
- ③映像機器のクレームは (無・有) \_\_\_\_\_
- ④G/H外周りは (巡回せず)、異常なし \_\_\_\_\_
- ⑤蛍光灯・照明器具交換依頼は、(無・有) \_\_\_\_\_
- ⑥業者の訪問は、(無・有) \_\_\_\_\_
- ⑦管理事務所よりの伝言依頼は (無・有) \_\_\_\_\_
- ⑧上記以外に行った作業など \_\_\_\_\_
- イ. \_\_\_\_\_
- ロ. \_\_\_\_\_
- ハ. \_\_\_\_\_
- ニ. \_\_\_\_\_

作 業 員 \_\_\_\_\_ 印

# グリーンハウス空調業務運転日誌

平成 年 月 日 ( ) 曜日 天候 晴れ・曇り・雨 外気温度 9 時 °C 外気温度 13 時 °C 運転者名 \_\_\_\_\_

項目 / 時間							項目 / 時間							運転 機器			
	: 11:00 13:00 15:30							: 11:00 13:00 15:30						HE-1	HE-2		
温 水	外気温度	°C					蒸気	市清掃局側圧力	Kg/cm <sup>2</sup> (Mpa)					HE-1	起動時間		
	蓄熱槽低温側温度	°C						市局側熱源流量	t/h						停止時間		
	蓄熱槽高温側温度	°C					HE-1	ヘッダー蒸気圧	Kg/cm <sup>2</sup> (Mpa)	/	/	/	/	HE-2	運転時間		
温 室	温室西側温湿度	°C/%	/	/	/	/		入口 圧力	A/Mpa	/ /	/ /	/ /	/ /		HP-4 R-2	運転時間累計	
	温室東側温湿度	°C/%	/	/	/	/		入口 温度	°C							R-1	起動時間
	樹木内温度	°C					出口 温度	°C					停止時間				
ア ト リ ウ ム ・ A V	滝池前温湿度	°C/%	/	/	/	/	HE-2	ヘッダー蒸気圧	Kg/cm <sup>2</sup> (Mpa)	/	/	/	/	R-2	運転時間		
	1F西側前温湿度	°C/%	/	/	/	/	R-2	入口 圧力	A/Mpa	/ /	/ /	/ /	/ /		R-1	運転時間累計	
	1F東側前温湿度	°C/%	/	/	/	/		入口 温度	°C							R-1	点火時間
	2F西側前温湿度	°C/%	/	/	/	/		出口 温度	°C					消火時間			
	2F南側前温湿度	°C/%	/	/	/	/	B-1	バーナー油圧	Kg/cm <sup>2</sup> (Mpa)					B-1	運転時間		
	2F北側前温湿度	°C/%	/	/	/	/		燃料カウンター	L/h						B-1	運転時間累計	
	2F東側前温湿度	°C/%	/	/	/	/		入口 温度	°C							B-1	点火時間
	2F温室中央温度	°C					出口 温度	°C					熱源	消火時間			
	AVシアター温湿度	°C/%	/	/	/	/									運転時間		
A H U	入口温度	°C	/	/	/	/	R-1	バーナー油圧	Kg/cm <sup>2</sup> (Mpa)					熱源	運転時間累計		
	出口温度	°C	/	/	/	/		燃料カウンター	L/h						蒸気使用量	t	
	送風機 電流	A	/	/	/	/		入口 温度	°C						燃料使用量	ℓ	
	排風機 電流	A	/	/	/	/		出口 温度	°C								
項 目	基点 (8: )	起動時間	停止時間	運転時間	運転累計	そ の 他	HP-4とUH-1の運転	①HP-4 (N01・N02) 起動時間 ( : ) ②UH-1 (IRC-003) 起動時間 ( : ) ・継続運転									
U H 1	温室東側ファンコイル	( : )	( : )				蓄熱槽温度	最終測定時間 ( : ) 低温側温度 ( °C) 高温側温度 ( °C)									
	温室南側ファンコイル	( : )	( : )				R-2・1 間接抽気	抽気時間 ( : ) ~ ( : ) 時までのマンノメーター値 ( ) が ( ) mmHg気泡分/粒									
	温室西側ファンコイル	( : )	( : )				R-2・1 直接抽気	抽気時間 ( : ) ~ ( : ) 時までのマンノメーター値 ( ) が ( ) mmHg気泡分/粒 (無し)									

温室西側乾湿計

※ 日常空調運転・保守業務の特記事項

- 1 空調運転時間 (AHU) 開始時間 時 分 終了時間 時 分 メ モ
- 2 設定温度値
  - a. 温 室 ( 夏季 °C ~ °C。冬季 °C ~ °C ) \_\_\_\_\_
  - b. アトリウムゾーン ( 夏季 °C ~ °C。冬季 °C ~ °C ) \_\_\_\_\_
  - c. シアター ( 夏季 °C ~ °C。冬季 °C ~ °C ) \_\_\_\_\_
- 3 温度及びダンパーの設定値変更 ※ 湿度は、春・夏・秋・冬共45%~75%以内を管理目標とする。
  - a. ダクト設置のセンサー設定値の変更は ( 無 ・ 有 ) \_\_\_\_\_
  - b. ダンパー開閉の設定変更は ( 無 ・ 有 ) \_\_\_\_\_
- 4 給排水設備の点検表への記入は ( 済 ・ 未 ) \_\_\_\_\_

※日常空調運転・保守業務での設定温度値は、別途指示する。

## 熱供給施設点検結果報告書

(平成 年 月分)

園長	館長	主任

相模原市南清掃工場長 様

貴工場よりの熱供給施設の点検及び蒸気使用量を下記のとおり報告します。

点検日 平成 年 月 日 ( 曜日) 点検者 \_\_\_\_\_ 印

点検者 \_\_\_\_\_ 印

## 1 点検項目

区分	点検項目	結果	備考
カルバート	温度状況の確認		
	サーモスタットの確認		
	水中ポンプの動作確認		
管末トラップ	動作状況の確認		
	ストレーナーの清掃		
	バルブ・ジョイント類の状況確認		
	配管架台の装置及び錆の状況		
外部	構造物の破損の有無		
	フェンスの破損有無		
計器	流量計、圧力検出器の動作確認		
	復水の水質分析		別紙計量証明書のとおり

○印：点検項目 △印：整備したもの ×印：修理等の処置を要するもの

2 蒸気使用量 \_\_\_\_\_ t

3 その他

# カルバート内点検項目及びチェック内容

点検項目	点検内容	点検方法	点検結果	処置年月日及び処置内容
上部スラブ	亀裂・崩没・不等沈下の有無	目視		
タンク本体	漏洩の有無	※注1		
通気管等	通気管	位置・固定の適否	目視	
		腐食・損傷の有無	目視	
		引火防止網の脱落・腐食・目詰り等の有無	目視	
	安全弁	腐食・損傷の有無	目視	
		作動状況	取外しによる機能試験	
計測装置	自動覚知装置	損傷の有無	目視	
		作動状況及び指示の適否	目視	
	圧力計	損傷の有無	目視	
		取付部のゆるみ等の有無	目視	
	計量口	指示状況	目視	
		蓋の閉鎖状況	目視	
	変形・損傷の有無	目視		
洩検知管	変形・損傷・土砂等の推積の有無	※注2		
注入口	蓋の閉鎖状況	目視		
	変形・損傷の有無	目視		
注入口ピット	亀裂・損傷・耐油不等の推積有無	目視		
	油種別表示の有無	目視		
配管等	配管	漏洩の有無	※注3	
		変形・損傷の有無	目視	
		塗装状況及び腐食の有無	目視	
		固定の適否	目視	
配管等	点検ボックス	亀裂・損傷・耐油不等の推積有無	目視	
	バルブ	漏洩・損傷等の有無	目視	
		開閉機能の適否	作動確認	
	電気防食設備	端子箱の損傷・土砂推積・端子のゆるみ等の有無	目視	
防食電位(電流)の適否		電位計による測定		
ポンプ設備等	ポンプ	漏洩の有無	目視	
		異音・異常振動・異常発熱の有無	目視	
		塗装状況及び腐食の有無	目視	
		固定ボルトの腐食及びゆるみ等の有無	目視及びハンマーテストによる	
	ポンプアース	断線の有無	目視	
		取付部のゆるみ等の有無	目視	
		接地抵抗の適否	絶縁抵抗計による測定	
	囲い・床・ためます・油分離層	損傷の有無	目視	
		滞水・滞油・土砂推積等の有無	目視	
	建家及び付属設備	屋根・壁・開口部等の損傷の有無	目視	
換気設備の作動状況		目視		

点検項目	点検内容	点検方法	点検結果	処置年月日及び処置内容	
電気設備	配電盤	損傷の有無・防水機能適の適	目視		
	分電盤		目視		
	しゃ断器	損傷の有無	目視		
		遮断機能の適否	作動確認		
		防爆型機器等の機能の適否	目視		
	コンセント配線	損傷の有無	目視		
		絶縁抵抗値の適否	絶縁抵抗計による測定		
		防爆型機器等の機能の適否	目視		
	電動機	損傷の有無	目視		
		結合部のゆるみ等の有無	目視		
		異音・異常振動・異常発熱の有無	目視		
		防爆型機器等の機能の適否	目視		
	接地	損傷・結合部のゆるみ等の適否	目視		
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定		
	移動タンク用接地電極	損傷・結合部のゆるみ等の適否	目視		
接地抵抗値の適否		接地抵抗計による測定			
標識、掲示板	取付状況・記載事項の適否及び損傷汚損の有無	目視			
警報装置	損傷等の有無	目視			
	作動状況	作動確認			
消火器	位置・設置数・外観的機能の適否	目視			
蒸発防止設備	損傷の有無	目視			
	切替弁の作動状況	目視			
その他					

注1. 検尺棒、自動覚知装置等により就業時、就業時毎に危険物量を測ることによって漏洩の有無を確認し記録しておくこと。なお、水圧試験等による場合の点検時期及び点検方法については、別途示す。

注2. 長尺棒等により確認するとともに併せて漏洩危険物の有無について確認すること。

注3. 配管の内地下に埋設されているものについては、点検ボックス等において確認すること。なお、目視できない部分についての点検時期及び点検方法については、別途示す。

備考1. 処置内容欄に記入できない場合は、別紙に記載し添付すること。

備考2. 点検項目中、ポンプ設備等及び電気設備の欄については、当該地下タンク貯蔵所の付属設備としての許可設備である場合について記入すること。

## 地下オイルタンク貯蔵所点検記録表

少量貯蔵取扱所

事業所名	サカタのタネ グリーンハウス		所在地	相模原市南区麻溝台1889番地			
点検対象	設置許可年月日・番号		平成4年2月29日 相模原市指令(消・予) 第3-353号				
	危険物の種類・品名・数量・倍数		第4類、第2石油類(灯油)20000ℓ、20倍 少量危険物貯蔵取扱所タンク300ℓ				
点検実施者	危険物取扱者	所 属					
		氏 名					
		免状の区分	免許番号				
	上記以外の者	会 社 名					
		所 属					
		氏 名					
		立会危険物取扱者	所 属				
			氏 名	印			
			免状の区分	免許番号			
	危険物保安監督者 氏名			免状の区分	免許番号		
点検年月日	年 月 日		保存期間	年 月 日			



# 地下オイルタンク点検項目及びチェック内容

別紙4-2-1

点検項目	点検内容	点検方法	点検結果	処置年月日及び処置内容
上部スラブ	亀裂・崩没・不等沈下の有無	目視		
タンク本体	漏洩の有無	※注1		
通気管等	通気管	位置・固定の適否	目視	
		腐食・損傷の有無	目視	
		引火防止網の脱落・腐食・目詰り等の有無	目視	
	安全弁	腐食・損傷の有無	目視	
		作動状況	取外しによる機能試験	
計測装置	自動覚知装置	損傷の有無	目視	
		作動状況及び指示の適否	目視	
	圧力計	損傷の有無	目視	
		取付部のゆるみ等の有無	目視	
	計量口	指示状況	目視	
		蓋の閉鎖状況	目視	
	変形・損傷の有無	目視		
洩検知管	変形・損傷・土砂等の推積の有無	※注2		
注入口	蓋の閉鎖状況	目視		
	変形・損傷の有無	目視		
注入口ピット	亀裂・損傷・耐油不等の推積有無	目視		
	油種別表示の有無	目視		
配管等	配管	漏洩の有無	※注3	
		変形・損傷の有無	目視	
		塗装状況及び腐食の有無	目視	
		固定の適否	目視	
配管等	点検ボックス	亀裂・損傷・耐油不等の推積有無	目視	
	バルブ	漏洩・損傷等の有無	目視	
		開閉機能の適否	作動確認	
	電気防食設備	端子箱の損傷・土砂推積・端子のゆるみ等の有無	目視	
防食電位(電流)の適否		電位計による測定		
ポンプ設備等	ポンプ	漏洩の有無	目視	
		異音・異常振動・異常発熱の有無	目視	
		塗装状況及び腐食の有無	目視	
		固定ボルトの腐食及びゆるみ等の有無	目視及びハンマーテストによる	
	ポンプアース	断線の有無	目視	
		取付部のゆるみ等の有無	目視	
		接地抵抗の適否	絶縁抵抗計による測定	
	囲い・床・ためます・油分離層	損傷の有無	目視	
		滞水・滞油・土砂推積等の有無	目視	
	建家及び付属設備	屋根・壁・開口部等の損傷の有無	目視	
換気設備の作動状況		目視		

# 地下オイルタンク点検項目及びチェック内容

別紙4-2-2

点 検 項 目	点 検 内 容	点 検 方 法	点検結果	処置年月日及び処置内容	
電気設備	配電盤	損傷の有無・防水機能適の適否	目視		
	分電盤		目視		
	しゃ断器	損傷の有無	目視		
		遮断機能の適否	作動確認		
		防爆型機器等の機能の適否	目視		
	コンセント配線	損傷の有無	目視		
		絶縁抵抗値の適否	絶縁抵抗計による測定		
		防爆型機器等の機能の適否	目視		
	電動機	損傷の有無	目視		
		結合部のゆるみ等の有無	目視		
		異音・異常振動・異常発熱の有無	目視		
		防爆型機器等の機能の適否	目視		
	接 地	損傷・結合部のゆるみ等の適否	目視		
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定		
	移動タンク用接地電極	損傷・結合部のゆるみ等の適否	目視		
接地抵抗値の適否		接地抵抗計による測定			
標識、掲示板	取付状況・記載事項の適否及び損傷汚損の有無	目視			
警 報 装 置	損傷等の有無	目視			
	作動状況	作動確認			
消 火 器	位置・設置数・外観的機能の適否	目視			
蒸発防止設備	損傷の有無	目視			
	切替弁の作動状況	目視			
そ の 他					

注1. 検尺棒、自動覚知装置等により就業時、就業時毎に危険物量を測ることによって漏洩の有無を確認し記録しておくこと。なお、水圧試験等による場合の点検時期及び点検方法については、別途示す。

注2. 長尺棒等により確認するとともに併せて漏洩危険物の有無について確認すること。

注3. 配管の内地下に埋設されているものについては、点検ボックス等において確認すること。なお、目視できない部分についての点検時期及び点検方法については、別途示す。

備考1. 処置内容欄に記入できない場合は、別紙に記載し添付すること。

備考2. 点検項目中、ポンプ設備等及び電気設備の欄については、当該地下タンク貯蔵所の付属設備としての許可設備である場合について記入すること。

# 給排水設備点検表

別紙4-3

点検項目	点検内容	点検方法	点検結果	処置年月日及び処置内容		
配管等	配管	漏洩の有無	※注3			
		変形・損傷の有無	目視			
		塗装状況及び腐食の有無	目視			
		固定の適否	目視			
配管等	点検ボックス	亀裂・損傷の推積有無	目視			
		バルブ	漏洩・損傷等の有無	目視		
	電気防食設備	開閉機能の適否	作動確認			
		端子箱の損傷・土砂推積・端子のゆるみ等の有無	目視			
ポンプ設備等	ポンプ	防食電位(電流)の適否	電位計による測定			
		ポンプ	漏洩の有無	目視		
			異音・異常振動・異常発熱の有無	目視		
			塗装状況及び腐食の有無	目視		
	固定ボルトの腐食及びゆるみ等の有無		目視及びハンマーテストによる			
	ポンプアース	断線の有無	目視			
		取付部のゆるみ等の有無	目視			
		接地抵抗の適否	接地抵抗計による			
	囲い・床・ためます	損傷の有無	目視			
		滞水・滞油・土砂推積等の有無	目視			
建家及び付属設備	屋根・壁・開口部等の損傷の有無	目視				
	換気設備の作動状況	目視				

注3. 配管の内地下に埋設されているものについては、点検ボックス等において確認すること。なお、目視できない部分についての点検時期及び点検方法については、別途示す。

点検年月日 平成 年 月 日 点検者 \_\_\_\_\_ 印

点検者 \_\_\_\_\_ 印

上 席	主 任

別紙 6

## サカタのタネグリーンハウス設備異常報告書

項目	年月日	年 月 日	報告者
設 備 名			
故 障 概 要			
異 常 内 容	1. 発見日時.....		
	.....		
	2. 故障状況.....		
	.....		
	.....		
3. 応 急 処 置.....			
.....			
4. 状況図・状況写真			
.....			
5. その他			